国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和８年１１月６日
九州地方整備局
長崎河川国道事務所

令和８年熊本地震で被災した雲仙・普賢岳の監視・観測施設を復旧します

～溶岩ドーム監視用の反射プリズムを再設置～

長崎河川国道事務所では、雲仙・普賢岳の溶岩ドームの変動状況を監視するため、光波測距※等の技術を用いて継続的に観測しています。

このたび、令和８年熊本地震により被災した光波測距に必要な反射プリズムについて、予備費を活用した復旧事業としてヘリコプターを活用して再設置を行います。

今回の復旧により、溶岩ドーム監視・観測機能の回復を図ることで、砂防工事の安全管理および砂防管理施設の維持管理を一層充実させるとともに、関係機関と連携して地域の防災体制にも役立てていただきます。

※光波測距観測：光（レーザーや赤外線など）を利用して距離を測定する測量技術のことで、溶岩ドームに設置した反射プリズム（ターゲット）までの距離を計測し、地盤の変動を観測するもの

1. 実施日時

令和８年１１月１３日（金）１２時１５分～１３時３０分（予定）

※雲仙・普賢岳（平成新山）周辺に霧などが発生している場合は実施できない場合があります。
※荒天等により実施できない場合は、以下の日程を予備日としています。

予備日：令和８年１１月１４日（土）１０時００分～１１時３０分（予定）

延期となる場合は、取材申し込み者に対してお電話でご連絡いたします。
（当日の実施判断は７時３０分目処に行います。）

2. 実施箇所

雲仙・普賢岳（平成新山） 溶岩ドーム周辺（位置図は別紙参照）

3. 取材について

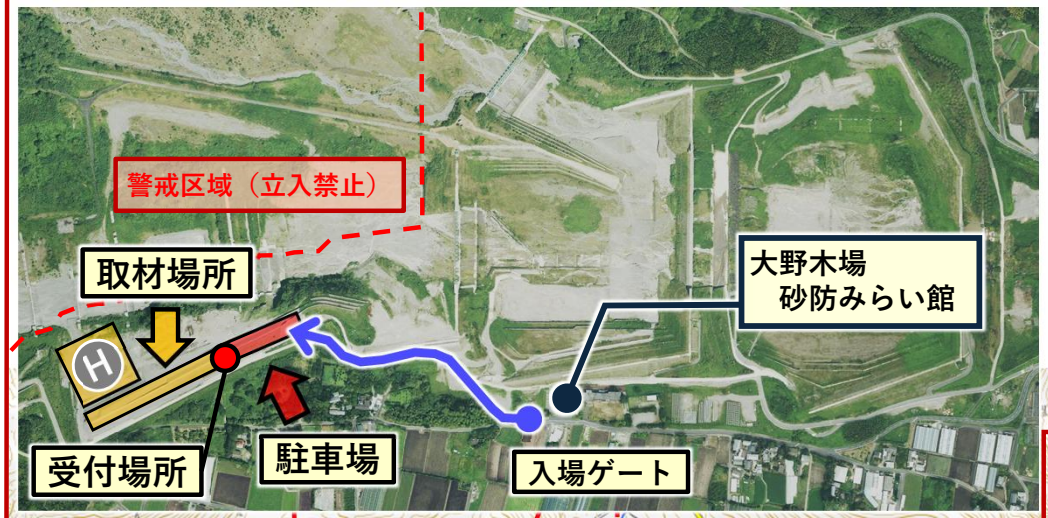
当日の取材を希望される報道機関の方は、令和８年１１月１１日（水）１７時までに下記問い合わせ先へご連絡ください。（詳細は別紙参照）
なお、現地の安全管理上、取材場所や撮影範囲を指定させていただく場合があります。

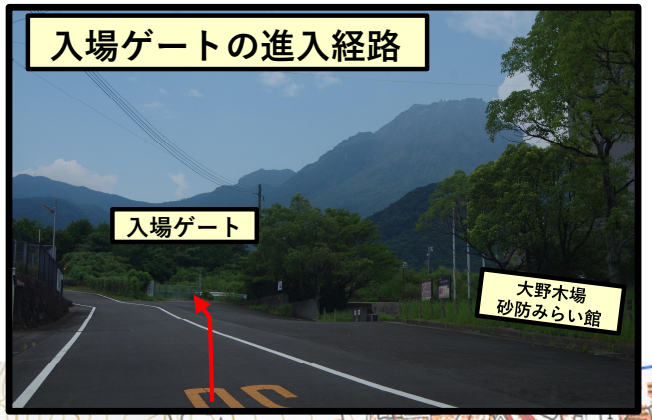
問い合わせ先

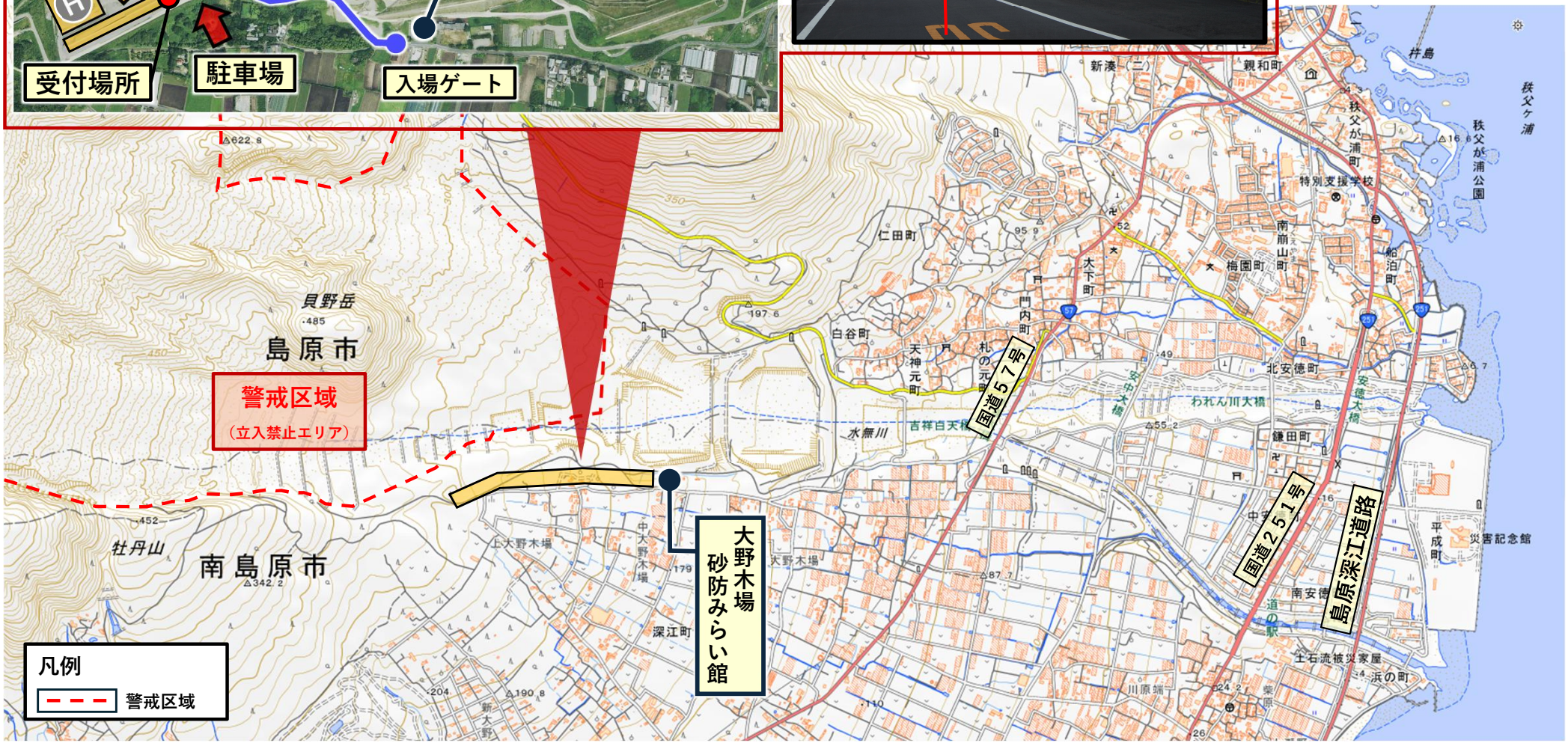
国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所
技術副所長 西山 一也 （電話：095-839-9211(代表)）
国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所 砂防課（雲仙砂防管理センター）
砂防課長（センター長） 岡本 徹 （電話：0957-64-4171(代表)）

位置図

■ 当日は入場ゲートを開放しているため、報道関係者はそのままお進みください。







取材申込書

取材を希望される社におかれましては、下記期限までに事前にご登録をお願いします。

■登録期限 令和８年１１月１１日(水)１７：００まで

■登録先(FAX 送付先)

国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所　砂防課　０９５７－６４－４１２７（FAX）

■取材にあたっての留意事項

・取材中は**自社腕章**及び**ヘルメットの着用**を願います。
・現地の安全管理上、取材場所や撮影範囲を指定させていただく場合がありますので、現地の担当者の指示に従っていただきますようお願いします。
・気象状況、公務等の都合により、中止となることがあります。
・取材にあたってご不明な点等ありましたら、１１月１２日(木)１７：００までに記者発表資料 に記載の問い合わせ先までご連絡をお願いします。

■登録内容

１．報道機関名

２．取材者（所属部署・氏名・メールアドレス）

３．連絡先（取材当日に連絡可能な携帯電話の番号）
※取材当日、予定の変更等が生じた場合に、連絡します。

（参考）溶岩ドーム監視用の反射プリズムについて



反射プリズム（製作中）



ヘリコプターによる設置の様子（過去の設置状況）